



クラス紹介 4歳児

9月&10月 合同誕生会



8日 発表会 第1部 (こあら組) 9:30開始

第2部 (きりん組) 10:30開始

参観者は、1家族1~2名です。それでも、第2部は、約100名の参観者となり、室内行事では、不安を感じてしまう人数となります。開催場所を変更して参観者を増やす方法もありますが、普段、保育園生活をしている場所での、お子さんの姿を見ていただきたいと考えていますので、園内での開催に御理解ください。運動会は広い場所で実施しますので、参観者制限はしない予定です。しかし、徳島県の阿波踊りで1000名ほどの感染者が発生したというニュースを見聞きすると、屋外であっても新型コロナを軽んじてはいけないと感じています。鹿屋市内での感染者数の発表がなくなったことで、危機感が薄れているようにも感じています。まだしばらくは、「感染しない感染させない」という合言葉が必要です。どうぞ、ご協力ご支援をお願い致します。

27日 ハロウィン

毎年、アメリカ人のエディが仮装して、ハロウィンの楽しみ方を伝えてくれており、クリスマスよりハロウィンが楽しい行事だと言っています。日本でも仮装を楽しみ、街へ繰り出す人々がいますが、まだ、一般的な行事にはなっていないようにも感じます。そこで、お子さんに仮装した服を着用させたくないとか、アメリカ人の仮装した姿を見て夜泣きが心配と思われる保護者の方がいらっしゃれば、事前に担任へ連絡をしておいてください。保育園としては、世界的な視野を育てるためのひとつの行事として実施します。

11月19日 (土) 運動会 (大隅アリーナ)

3歳児以上は、赤白の運動服を着用しています。購入が必要な方はいらっしゃらないでしょうか? 貸し出し用もあります。

大切なお子さんを守るために!

1. 保育園バスでの悲しい事故が再発しました。私自身、15年間、保育園バスの運転をしましたので、保育園バスの危険性は十分に理解しています。最も危険を感じていたのは、幼児バスに標準装備されないシートベルトでした。そのため、テント屋さんで開発に取り組み、安全性を向上するベルトを作りました。重大事故が起きる前に、このシートベルトの不備にも注目してほしいと感じています。当園では、現在、バス登園はありませんが、万が一の事故が起きている可能性があるため、欠席の連絡がないまま、10時を過ぎた場合、保育園から電話で確認することを徹底しています。連絡なしの場合、職場へも電話しますので、必ず、保育園アプリか電話での連絡をお願い致します。また、遅刻の場合、予定時刻が過ぎるようであれば、再度、連絡をお願い致します。
2. 幼児は、視野がせまく、判断力が不十分です。そのため、突然、駐車場や道路へ駆け出したり、歩行通路を全力で走ったりする姿を見ることがあります。思いがけない事故が起きないように、送迎の際、お子さんの手を離さないように心がけてください。また、幼児用のシートベルト着用も徹底してください。
3. 園児を見守る職員を増やしたいという想いで求人しており、複数名が勤務体験中です。正式に採用した際は、お知らせ致します。



10~11月に、園庭・築山のリニューアル、駐車場の整備を実施します。より安全で、ワクワクする保育園環境作りを続けますので、楽しみにしていてください。

2. 特別警報の台風14号が上陸
保育園の50年という歴史の中で、何度も台風による大きな被害を受けました。今回も不安を感じていましたが、上陸したことで、勢力が衰えたため、一本の倒木だけで済みました。しかし、5歳児家族が取り組んでいる「あたしんちの畑」は、ほとんどが被害を受けました。すると、登園した日には、次の作物を検討しながら、畑の管理をしてくださる家族の姿が目立ちました。おかげさまで、きれいに整備され、次の収穫へ向けての準備が進んでいます。多くの方々を紹介している主体性を育てる取り組みが実践されています。残り半年、家族で野菜や花を楽しんでください。



1. 園長雑感: 夏の終わりに感じたこと! さすが5歳児皆さん、イラガをご存じでしょうか? 鮮やかな緑色の毛虫で、刺されたら電気が走るような激痛が生じます。(経験済み) 園庭での毛虫の発生には留意していますが、これまでに見ることのなかったイラガを、9月だけで3回も発見しました。その発見に大きく貢献したのが、5歳児の村山のおん君でした。彼は、自宅で、ヘラクレスオオカブトを育てるほどの昆虫博士ですが、イラガオオカブトの危険な虫を写真で伝えていた時のことを覚えており、走って報告に来てくれました。これこそ、本当の昆虫博士です! 良い面やかっこいい姿だけではなく、危険な面にも好奇心を持つことは、どんな研究にも大事です!